

願いと人と、
未来をつなぐ。

第52期

株主通信

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日



代表取締役社長
栢森 雅勝

Q1. 2025年3月期の総括

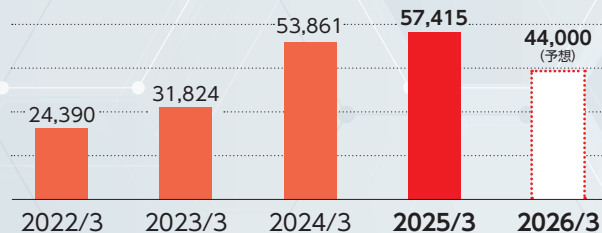
スマート遊技機の安定稼動による当社製品の販売が好調に推移したことに加え、カードユニットの新紙幣対応の需要が増加しました。

その結果、4期連続の増収となり、営業利益、経常利益も増加しました。(下記グラフ参照)

業績ハイライト

(単位：百万円、単位未満は切捨て)

売上高



Q2. 2026年3月期の見通し

紙幣改刷対応およびスマート遊技機の急速な導入による一時的な収益増加、いわゆる特需はいったん落ち着き、業績は通常の水準に戻ると見込んでいます。

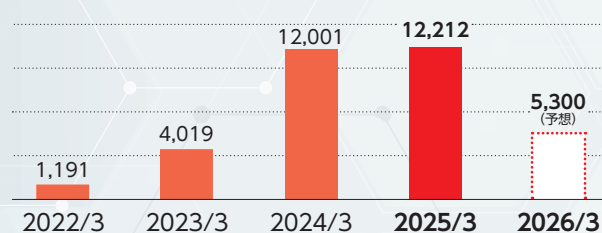
新中期経営計画の開始に伴い、事業基盤の拡大と先行投資のフェーズに移り、研究開発費、設備投資は、引き続き高水準を維持します。

Q3. 今後のスマート遊技機について

2025年3月末時点で、スマートパチスロの市場シェアは52.1%、スマートパチンコは14.1%に達しました。スマートパチスロは導入初期の急拡大を経て、現在は安定成長フェーズに入っています。

一方、スマートパチンコは今後、本格的な導入が進み、2030年頃には市場における遊技機の大多数がスマート機へと入れ替わると見込んでいます。当社のカードユニットは現在、約63万台が市場に導入されており、そのうちスマート対応ユニットは3分の1(22万台)を占めています。残りの3分の2(41万台)についても、順次スマートユニットへの切り替えが進む見通しです。

営業利益



Q4. ダイコク電機の成長戦略

当社は2030年ビジョン「Make CX Amazing ～未知の顧客体験を世界に～」を掲げ、以下の2つの成長戦略を進めています。

1.DXによる新たな遊びの創造

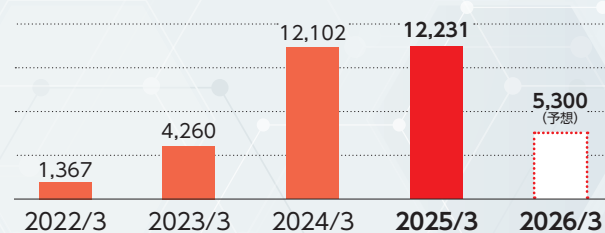
デジタルトランスフォーメーション(DX)により、新たな遊びの未来を創造する挑戦です。デジタル技術とデータを駆使し、これまでの体験を塗り替える新しい顧客体験を作り出します。

また、最先端技術を融合させたスマートエンターテインメントを実現し、個々の嗜好に合わせた没入感ある次世代のエンターテインメント体験を具現化します。

2.新領域への進出

既存の枠にとらわれない自由な発想で新たな価値を提供する事業領域への進出を推し進めます。また、AIやVR、AR、映像、音響、インタラクティブ技術を活用し、フードエンターテインメント事業、観光事業など、新たなエンターテインメント体験を創造し提供します。

経常利益

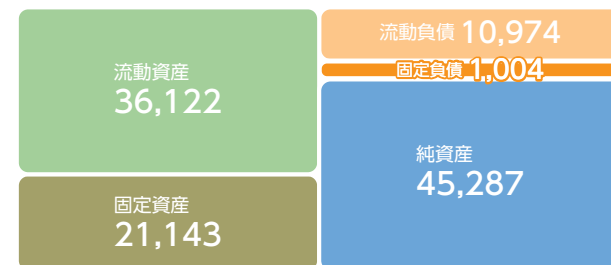


Q5. 株主の皆さまへのメッセージ

2025年3月期は中間配当40円、期末配当80円の年間配当120円と過去最高水準を維持しました。

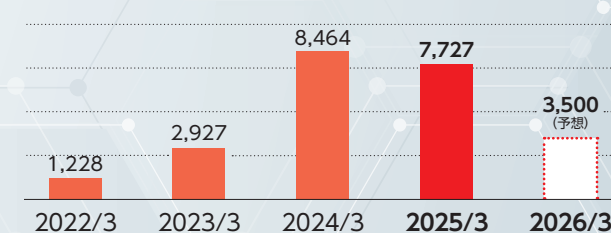
2026年3月期につきましては、安定配当方針を継続し、年間配当の下限を80円と設定しました。また当社では、株主の皆さまに中長期にわたり保有していただくため、保有株式数および継続保有期間に応じて、1,000円から5,000円の「Q.U.Oカード」を贈呈する株主優待制度を実施しています。株主の皆さまには、当社事業の今後の飛躍にご期待いただき、長期のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

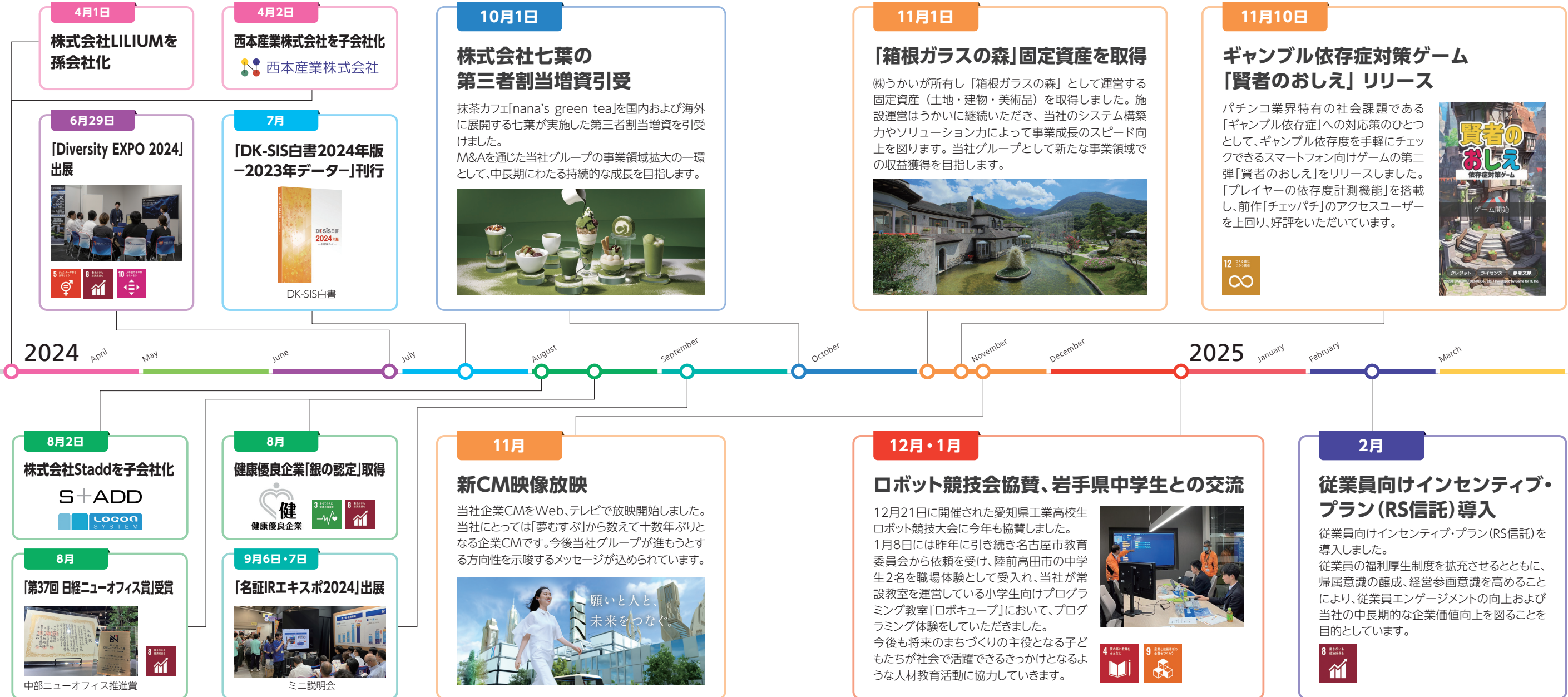
2025年3月期 資産の状況



(単位：百万円、単位未満は切捨て)

親会社株主に帰属する当期純利益



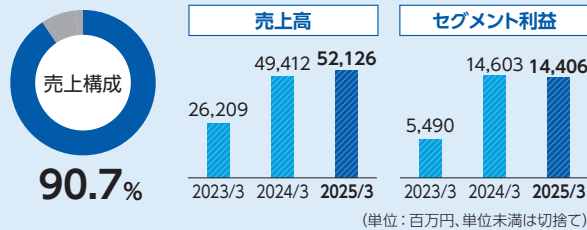


事業概要・セグメント情報

Segment Information

情報システム事業

パチンコホール向けコンピュータシステムの開発・製造・販売



●ホールコンピュータ | パチンコホール経営用のコンピュータ



●情報公開機器 | 遊技ファン用のデータ表示機



●サイトセブン | 遊技ファン用のデータ閲覧サービス

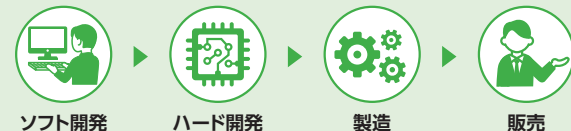
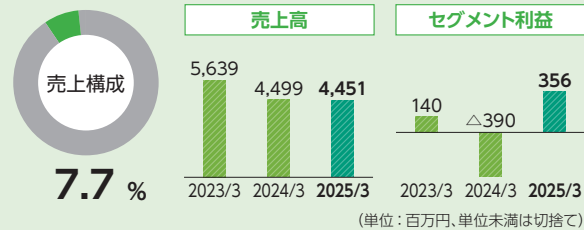


■ 当期の営業概況

『パチンコホール向け製品等』の売上は、カードユニット「VEGASIA」の販売が引き続き堅調に推移したことや、カードユニットの改刷対応や情報公開端末の新製品「REVOLAII」と「DUALINA」の販売台数が好調に推移したことにより、売上は前年同期を上回りました。『サービス』の売上は、主要なサービスが堅調に推移し、スマート遊技機登場による市場変化への対応に関連したMIRAIGATEサービスの加盟店舗数が増加したこともあり、売上は前年同期を上回りました。

アミューズメント事業

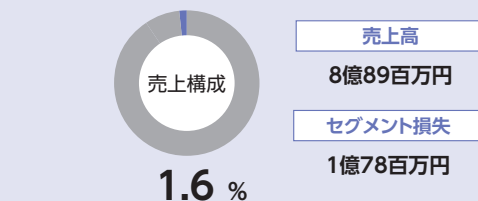
パチンコ・パチスロ機のソフト・ハード開発・製造・販売



■ 当期の営業概況

当社のパチンコ向けハードビジネス終息に向け、表示ユニットなどの販売が減少しましたが、パチンコ向けコンテンツ・ソフトの受注は増加しました。また、連結子会社元気株式会社のゲーム事業における「首都高バトル」の新タイトルリリースによる販売好調も寄与し、売上は前年同期を上回りました。

その他



■ 当期の営業概要

当中間連結会計期間より、新規設立した㈱箱根ガラスの森リゾートと、株式取得により西本産業(株)、㈱LILIUM、㈱ログオンシステム、㈱Staddを連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」を新たに追加しております。

※セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

会社概要

Company Profile

■ 会社概要 (2025年3月31日現在)

商 号 ダイコク電機株式会社
DAIKOKU DENKI CO., LTD.
創 業 1965年 9月
設 立 1973年 7月
資 本 金 7億53万680円
本 社 名古屋市中村区那古野一丁目43番5号
従業員数 単体: 423名 連結: 736名
事業内容 パチンコホール向けコンピュータシステムの開発・製造・販売
パチンコ・パチスロ遊技機に関わるソフト・ハードウェアの開発・製造・販売

決 算 期 3月31日
事 業 所 3事業所、4支店、13営業所
連結子会社 元気株式会社
DAXEL株式会社
ダイコク電機コミュニケーションPLUS株式会社
アロフト株式会社
株式会社グローバルワイズ
西本産業株式会社
株式会社Stadd
株式会社箱根ガラスの森リゾート
株式会社ライリィ
株式会社LILIUM
株式会社ログオンシステム

■ 役員 (2025年6月26日現在)

取締役会長	大 上 誠一郎
代表取締役社長	栢 森 雅 勝
代表取締役専務	栢 森 成 健
代表取締役専務	取 締 役 櫻 井 俊 文
取 締 役	取 締 役 小 井 由 美 子
常 勤 監 査 役	取 締 役 小 西 紫 正 樹 生
監 査 役	監 査 役 中 島 尾 光 健 一
監 査 役	監 査 役 森 田 幸 典 之
監 査 役	監 査 役 今 井 宣 之

(注) 1. 取締役 櫻井由美子氏、小紫正樹氏は社外取締役であります。
2. 監査役 中島健一氏、森田幸典氏、今井宣之氏は社外監査役であります。

■ 執行役員 (2025年4月1日現在)

上 席 執 行 役 員	加 藤 忠 芳
上 席 執 行 役 員 <td>尾 関 貴 夫</td>	尾 関 貴 夫
執 行 役 員 <td>牧 久 視</td>	牧 久 視
執 行 役 員 <td>岡 本 篤 憲</td>	岡 本 篤 憲
執 行 役 員 <td>石 原 敬 久</td>	石 原 敬 久
執 行 役 員 <td>猪 飼 俊 光</td>	猪 飼 俊 光
執 行 役 員 <td>飯 田 康 晴</td>	飯 田 康 晴
執 行 役 員 <td>入 江 明</td>	入 江 明

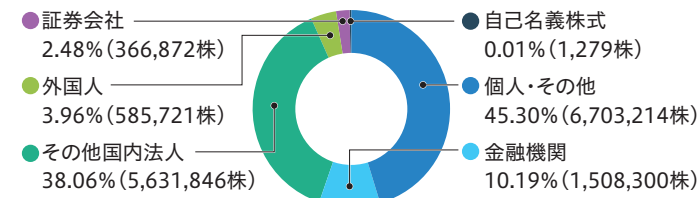
株式情報 (2025年3月31日現在)

Stock Information

■ 株式の状況

発行可能株式総数 66,747,000 株
発行済株式総数 14,797,232 株
株主数 19,426 名

■ 所有者別株式分布状況



■ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
円谷フィールズホールディングス株式会社	1,989,800	13.44
株式会社KCプラス	1,199,200	8.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	965,300	6.52
栢森 雅勝	904,705	6.11
公益財団法人栢森情報科学振興財団	750,000	5.06
株式会社大黒屋	750,000	5.06
栢森 新治	510,000	3.44
栢森 美智子	490,000	3.31
栢森 健	445,192	3.00
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	444,500	3.00

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日
- 定時株主総会 6月下旬
- 基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
- 一単元の株式数 100株
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒460-8685
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
- 郵便物送付先 〒168-0063
電話 照会先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
TEL.0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の
本店及び全国各支店で行っております。
- 公告方法 電子公告によります。ただし、やむを得ない
事由によって電子公告ができない場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。
- 公告のホームページアドレス <https://www.daikoku.co.jp>

株主優待制度のご案内

毎年9月末日時点の当社株主名簿に記載または記録された100株以上をご所有する株主さまを対象に、保有株式数と継続保有期間に応じてオリジナルQUOカードを贈呈いたします。

お届けは毎年12月上旬に「中間期株主通信」に同封してお送りしております。

今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



保有株式数	継続保有期間		
	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
100株以上 ～500株未満	1,000円分	2,000円分	3,000円分
500株以上 ～1,000株未満	2,000円分	3,000円分	4,000円分
1,000株以上	3,000円分	4,000円分	5,000円分

※継続保有期間とは、同一の株主番号で株主名簿基準日(毎年3月末日及び9月末日)の株主名簿に連続で記載または記録されていることをいいます。